

みょうじんかつら

明神かつら

市指定文化財 昭和 48 年 2 月 27 日指定

【樹種】カツラ

【樹周】約 11.4 m

【樹高】約 37 m

【樹齢】500 年以上（推定）

この「明神かつら」は古くから神木として崇められ祀られています。

かつらは他の樹種にくらべ、側枝や不定芽の発育が旺盛で、「明神かつら」の場合は、中心の樹幹の周囲から多数の新条が萌発成長して「千本かつら」になったものです。

この成因は、中央の主幹が枯死、腐朽していますが、おそらく 500 年以上の巨木であったもので周囲から伸長した側枝が林立して、枯損したものを加えると 16 本にもなります。

「明神かつら」は巨樹であるだけでなく植物生態学上貴重な存在となっています。

